

テキサスホールデムポーカーとは

手持ちのカード2枚と、場に出ている共通カード5枚の合計7枚の中から、最も強くなる5枚を選び勝負するポーカー

ゲームの流れ

SB, BBの人がブラインドを出す(強制BET)



各プレイヤーに2枚ずつカードを配る(プリフロップ)



チップを賭ける

場に共通カード3枚を出す(フロップ)



チップを賭ける

場に共通カード1枚を出す(ターン)



チップを賭ける

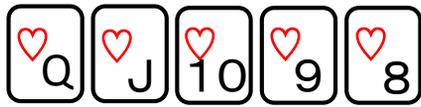
場に共通カードを1枚出す(リバー)



チップを賭ける

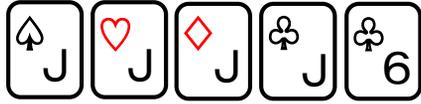
手札を見せ合って、勝負!(ショーダウン)

ポーカーの役について



ストレート・フラッシュ

・5枚のマーク(スーツ)が同じで、数字も全てつながっている



フォーカード

・同じ数字のカードが4枚揃っている



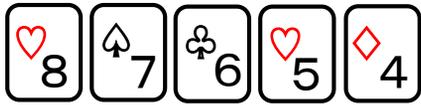
フルハウス

・同じ数字のカードが3枚、残り2枚のカードも数字が揃っている



フラッシュ

・5枚全て同じマーク



ストレート

・5枚のカードの数字が全てつながっている



スリーカード

・同じ数字のカードが3枚揃っている



ツーペア

・同じ数字のカードが2枚×2組揃っている



ワンペア

・同じ数字のカードが2枚揃っている



ノーペア

・数字が全てバラバラで、マークも5枚そろっていない

・同じ役の場合は、数値の大きいプレイヤーの勝ち。数字の強さはAが最も強く、K、Q、J、10…と続き、2が最も弱い

(例) 10のワンペアと6のワンペアの場合、10のワンペアの勝ち

・フルハウスは、3枚になっている数値の大きいプレイヤーが勝ち

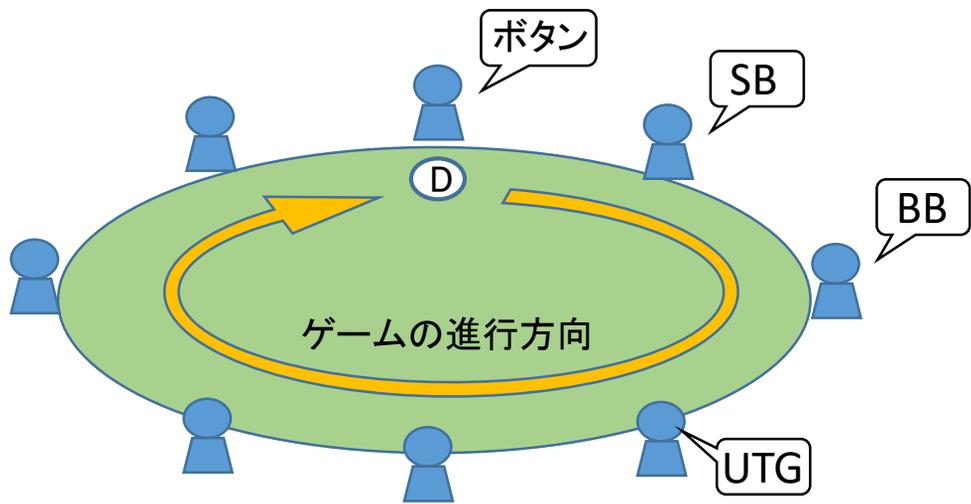
(例) KKK66対888AAの場合、KKK66の勝ち

・マーク(スーツ)による強さはない

・ストレートはAKQJ10が最も強く(ロイヤルストレート)、54321が最も弱い

・同じ役、同じ強さで勝負がつかなかった場合は、キッカー(役に関わらないカード)で最も強いものを比べ、それでも勝負がつかなかった場合、その次に強いカードを比べる。

(例) AAQJ7対AA985の場合、役はどちらもAのワンペアなので、キッカーの中で一番大きいQと9を比較し、AAQJ7の勝ちとなる



ゲームの進行

プリフロップ (BB=2Gの場合)

- ①ボタンの左隣の人(SB=スモールブラインド)が1G、
SBの左隣の人(BB=ビッグブラインド)が2Gをベット(賭ける)する
- ②BBの左の人(UTG=アンダー・ザ・ガン)からゲームスタート。
BBの2Gベットに対して、チップを賭ける(or降りる)アクション(フォールド、コール、レイズ、オールイン)を行う
- ③時計回りに、チップを賭けていく
- ④BBのアクションが終わった時点で、全員の賭け額が揃っていればディーラーがチップをポットに集め、カードを3枚めくってフロップに進む。賭け額が揃っていない場合は、全員の賭け額が揃うまで、残った人で③を行い、フロップに進む

フロップ以降

- ①フロップ以降は毎回SBからチップを賭ける。それまでに賭けたチップは全てポットに集められているので、全員何も賭けてない状態からのスタート。SBの人は最小2Gからベット可能で、チェック(何も賭けずに順番を次の人に回す)してもよい
- ②プリフロップの時と同様に、1周した時点で全員の賭け額が揃っていればそのまま、揃っていなければ全員の賭け額が揃うまで残った人がチップをかけていき、揃った時点で、ディーラーがチップをポットに集め、カードを1枚めくりターン(リバー)へ進む
- ③リバーまで①②を繰り返し、リバーで掛けチップが揃ったら、残った人たちは手札を公開し、勝負。勝った人がポットにあるチップを全て得る(負けた人、負けたと思った人は手札を公開しなくてもよい)

チップの賭け方

【 】内はアクション方法

フォールド
(ダウン)

今まで賭けたチップを放棄して、ギブアップする。
【手札を伏せたまま、2枚ともテーブル中央に投げる】

ベット

場にチップが何も賭けられていない状態で、新規にチップを賭ける。
【賭けたい額を言いながら、チップをカードの前に出す。発生なしの場合は出したチップ全てを賭ける】

チェック

何もせず次の人に順番を回す。自分がすでに賭けたチップの量が、一番多く賭けた人と同じ場合のみできる。
【指でテーブルをポンポンと2回叩く】

コール

すでに賭けられているチップと同額のチップを賭けて、勝負を受ける。
【賭けられている額と同額のチップを出す、またはそれ以上の額面のチップを、1枚だけ出す。
→すでに25G賭けられている状態で、何も言わずに100Gチップを1枚だけ差し出した場合は、100Gレイズではなくコールになることに注意してください】

レイズ

すでに賭けられてるチップに、更にチップを上乗せして賭ける
【賭けたい額を発生しながら、チップを差し出す。無発生でチップを複数枚差し出した場合は、出されたチップ分全て賭けたこととなります】

オールイン

残ったチップを全て賭ける
【オールインと発生し、手持ちチップを全て賭ける】

※発声とアクションが異なった場合は、発声優先となります
※ミスプレイを防ぐため、なるべくアクション、チップ額共に発声をお願いします

カジノクエストからのお願い

◆ハンドについての会話は厳禁

・本当でも嘘でも、～を持っていますといった、自分のハンド(手札)に関する会話や、同様に相手のハンドを尋ねるような会話は厳禁です。たとえ自分がフォールドしていたとしてもプレイが続いている間は、他の方のプレイに影響を与えるので、絶対に話さないようにお願いします。直接的ではなくても、ハンドが推測できるような会話は禁止です。

◆STRINGベット(チップ)の禁止

・STRINGベットとは、チップを賭ける時に、少しずつチップを出していくことです。これが許されると、相手の顔色を伺いながらチップの量を決めたり、ベットを何度かに分けて行ったり、コールかと思わせておいてからの、レイズができたりしてしまいます。特に初心者のうちはやりがちな行為なので、それを避けるためにも「コール」、「レイズ」等の発声を先に行うよう、普段から心がけてください。

◆チップをポットに投げ入れない

・ポットにチップを投げ入れてしまうと、いくらチップを出したのか、ディーラーがわからなくなってしまいます。チップを賭ける時は、自分の目の前に置くようにしてください。

◆ショーダウン要求をしない

・最後のベットラウンドが終わって、ショーダウンになったとしても、手札を公開せずに勝負を放棄(マック)することができます。マックした相手に、ハンドを見せるように要求するのはマナー違反です。見せる必要がある場合は、ディーラーが要求します。

◆進行を遅らせない

・プレイ中はみなさんで楽しく会話をしながらのプレイは大歓迎ですが、ハンドが生きている人に関係のない話を長々として、プレイの進行を遅らせることのないように気をつけてください。

◆ハンドが他の人に見えないようにする

・カードを見る時は、他の人に絶対に見えないように、きちんと手で隠して見るようにしてください。カードが見えてしまった場合、自分が損するだけでなく、見た人だけが他の人に対して有利になってしまい、公平性がなくなってしまいます。

◆アクションは自己責任で

・全てのアクションの責任は、各プレイヤーにあります。ちゃんと言ったはずなのに！と後から言っても、ゲームが進行した後で戻すことはできません。きちんと自分の意志がディーラーに伝わって、正しいアクションが反映されたことを確認してください。

◆カードは自分でプロテクトする

・誤って生きているハンドを捨てられないように、自分でしっかりと手元に置く、チップやカードプロテクターをハンドの上に乗せておくなどして、自分のカードを守るようにしてください。

◆プレイを誘導するような発言をしない

・全員チェックで回そうとか、レイズしたほうがいいよとか、提案や誘導は不正に近い行動なので、しないようにしましょう

◆ハンドは常に2枚とも、テーブルの上に置いておく

・ハンドをテーブルの外に出すと、他のプレイヤーに見えたり、カードの回収忘れや、不正を疑われるなどの原因になるので、常に2枚ともテーブルの上に置き、ポケットに入れたりしないでください。

◆携帯電話等の使用について

・プレイ中は携帯電話、スマートフォン、タブレット等の通信機器の使用は禁止とさせていただきます。ハンドを降りてプレイに参加していない場合は、次のハンドが配られるまでの間、メールやライン、インターネット等の、通話以外の機能はご使用いただけません。通話に関しましては、他のお客様のご迷惑に成りますので、降りた場合でも一旦席を外してお話いただけますよう、ご協力お願いします。

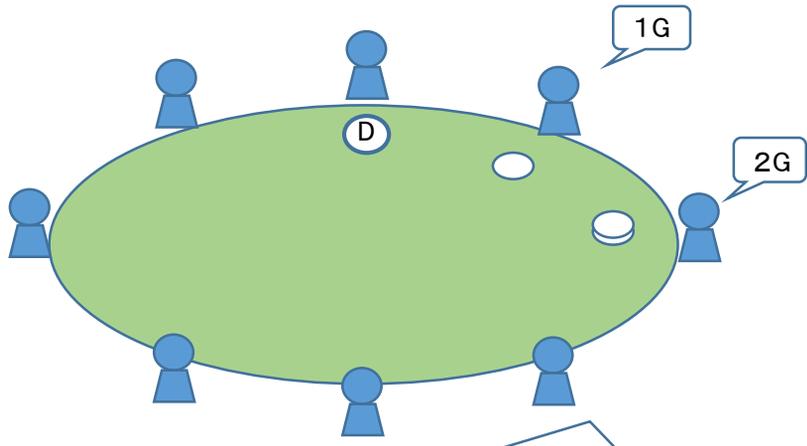
◆ショーダウンの際は、ハンドを2枚とも見せる

・たとえそのうちの1枚だけで勝ちが確定する場合でも、必ず2枚ともカードを見せるようにしてください。

◆当店のトーナメントでは、「デッドボタン」を採用しています。デッドボタンとは、SBが飛んだ場合、空席にボタンを置く方式のことです。

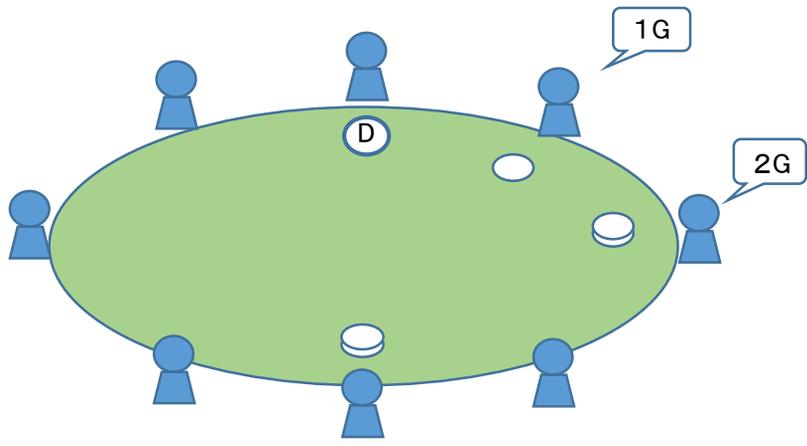
◆ヘッズアップ(1対1の勝負)の時は、ワンビッグ制は採用しておりませんので、必ずボタンのプレイヤーがSBを支払うこととなります。

①



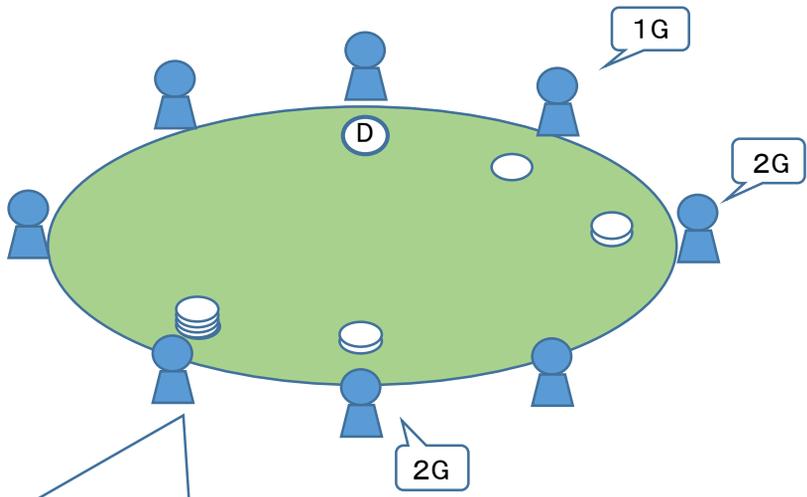
前の人が2Gすでに賭けているので、参加するためには2G以上チップを賭けないといけない→フォールド

②



先ほどと同じく、すでに2G賭けられているので、参加するためには2G以上チップを賭けないといけない→コール(前の人と同額の2G賭ける)

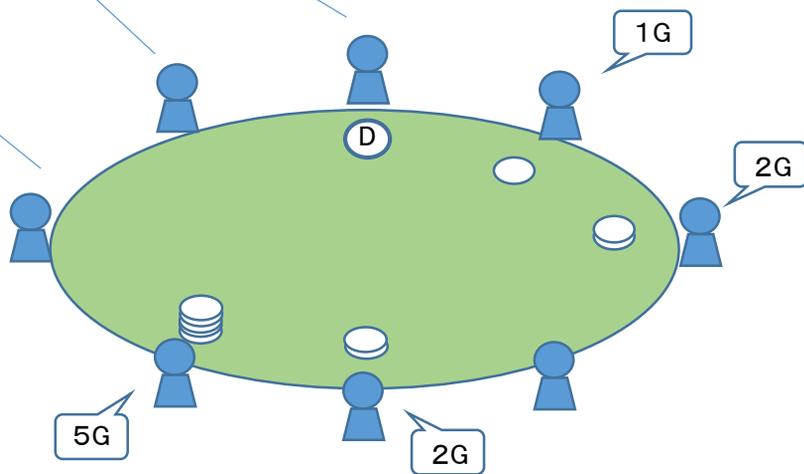
③



次の人も、すでに2G賭けられているので、参加するためには2G以上チップを賭けないといけない→5Gにレイズ(賭け額を5Gに上乗せする)

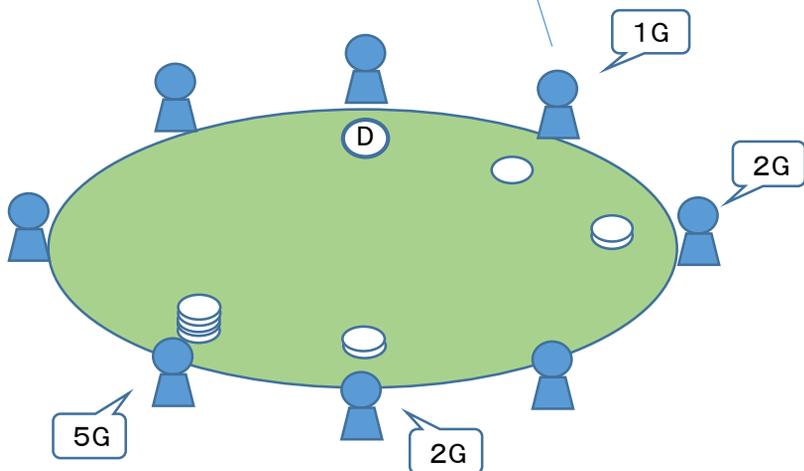
前の人が賭け額を5Gに上げたので参加するためには5G以上チップを賭けないといけない→3人フォールド

④



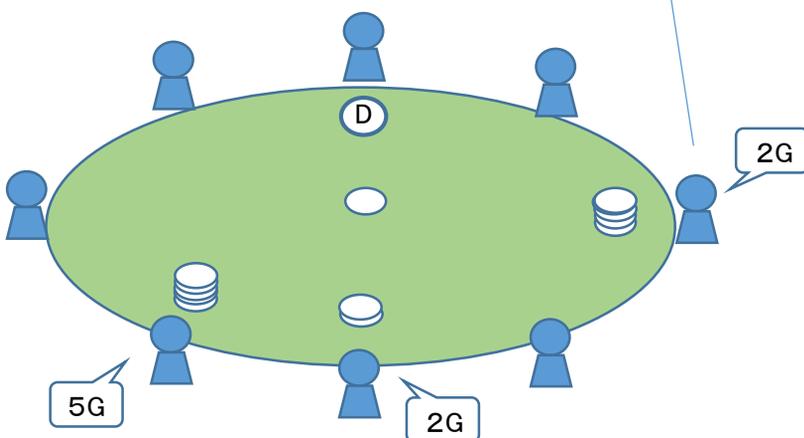
5G賭けられているので、参加するには5G以上チップを賭ける必要があるが、SBで1G既に賭けているので、それと合わせて5G以上にしなければい→フォールド(既に賭けていた1Gは回収され、ポットに置かれる)

⑤

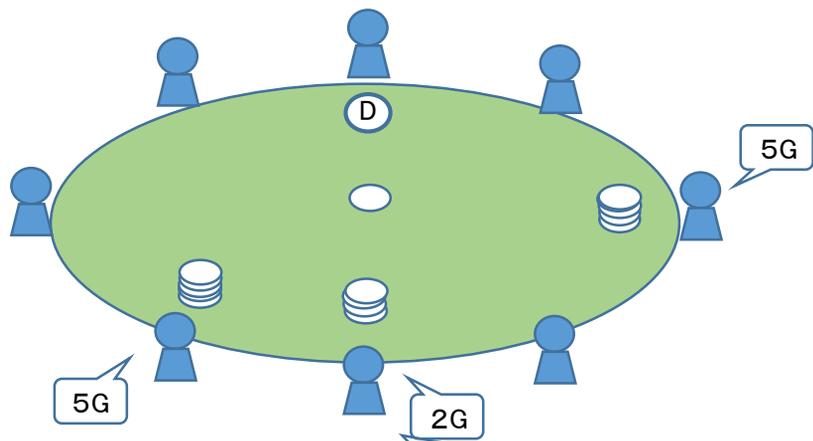


先ほどと同様5G賭けられているので、参加するには5G以上チップを賭ける必要があるが、BBで2G既に賭けているので、それと合わせて5G以上にしなければい→コール(3G払って合計5G賭ける)

⑥

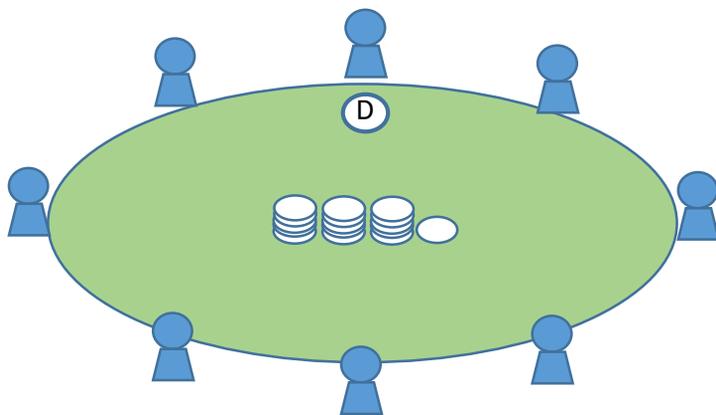


⑦



先ほどと同様5G賭けられているので、参加するには5G以上チップを賭ける必要があるが、2G既に賭けているので、それと合わせて5G以上になればいい→コール(3G払って合計5G賭ける)

⑧



プリフロップで賭けられたチップは一旦ポットに回収され(合計16G)、プリフロップで5G賭けた3人がフロップに進む。これ以降はボタンの左の人からスタート(左の人は降りてしまっているなので、2つ左の、BBの人から)賭けるチップは一旦リセットされ、OG(チェック)からスタートできる